

市民・事業者・行政が協働して環境保全都市を実現するひらかた環境ネットワーク会議会報誌

NO. 38
夏号

平成 25 年
(2013)

環境ひらかた



ひら環ネット

新しくなった事務所で 総会を開催！ 25年度がスタートしました



総会終了後、環境ネットワークのさらなる発展を願い、なごやかに意見流。その後、集合写真で、はいパチリ!!

平成 25 年度通常総会を 5 月 25 日 1 時半から、リニューアルしたサプリ村野 2 階「環境保全研修室」で開催しました。総会は、正会員の半数以上の出席により成立するという規定の下、正会員数 131 名のうち、出席者 84 名（委任状含む）で、定足数を満たし成立していることを確認し始まりました。竹島議長進行により「平成 24 年度事業報告案及び決算報告案承認の件」「平成 25 年度事業計画案及び予算案承認の件」「理事選任の件」について審議されすべての案件が原案通り可決されました。今年度は役員改選の時期ではありませんが、異動による退任や都合による退任者があったために新たに役員選任を行いました。※関連記事は 6 面に

5月9日 事務所お披露目会



事務所内は、たくさんの方で賑わいました。情報発信、環境団体相互の交流の場として、今後の活動に期待の声を頂きました。

◆環境情報コーナー・環境保全研修室利用のしおりを置いています。

*****目次*****

平成 25 年度総会を開催	P 1
今年も節電コンテストにチャレンジ	P 2
「我が家のエコノート」デビュー	P 3
部会紹介	P 4・5
お知らせ	P 6
環境トピックス VOL. 4	P 7
それゆけ！エコ企業「大阪がス」	P 8

簡易型 環境家計簿

「我が家のエコノート」デビュー

とても簡単！楽々記入！
あなたのエコスタイルをチェックできます

1.2.3のステップ
方式で、誰でも取
り組める環境家
計簿だよ！



～家計にゆといを 地球にやさしさを～



エネルギー管理は、環境家計簿から、けれど、つけるのが大変と思っていませんでしたか。そこで、めんどくさいを解消した誰でも簡単にできる家計簿を作成しました。市民の皆さんに取り組んでいただくに先立ち、モニターを募集します。ライフスタイルを見直すエコチェックを始めませんか。
モニター100名募集！！詳しくは当団体までご連絡下さい。※応募者にはもれなく記念品を進呈します。



環境ミニ講座を開講します



サブリ村野のリニューアルに伴い、環境ネットワーク会議でも環境団体のパネル展示や関連書籍を置き、環境情報などをより多く発信できる体制が整いました。更に、たくさんの方に足を運んで頂ける取り組み「省エネミニ講座」「手作りミニ講座」を企画しました。皆様のお越しをお待ちしています。

※詳細は、同封のチラシをご覧ください。

省エネミニ講座

毎月第1水曜日
1時半～3時

手作りミニ講座

毎月第3木曜日
1時半～3時

場所

サブリ村野2階
環境情報コーナー

お台場合衆国だけじゃない！枚方でもやっています



写真は昨年の様子



7月7日
“七夕の夜”は
織姫&彦星に
会いに行こう♪



七夕キャンドルライト

岡東町中央公園周辺にて



部会活動紹介

ひらかた環境ネット会議では、それぞれテーマごとに部会を結成し、主体的に活動を行っています。

環境教育サポート部会

環境への意識啓発は小さい時から



環境教育サポート部会では、その対象を

- ・児童生徒向けとして、もっと環境に興味を持ってもらう為の「環境出前授業」
 - ・一般向けとして、環境教育サポーターの養成を目的とした「くらわんか塾」
 - ・教師向けとして、学校園のS-EMS活動の支援を目的とした「S-EMS支援事業」
- の、3つに大別し、それぞれチームを編成して事業を遂行しています。

今回は、「環境出前授業」を行なっている「出前授業チーム」を紹介します。

環境出前授業は、環境問題やエコについて、「実験」や「体験する事」を主体として、授業の中で問題提起を行ったり、クイズ形式の問いかけなども取り入れて、「地球環境やエコについて楽しみながら学ぶ」事をモットーとして授業内容を構築しています。

出前授業の良い点は、普段の授業では時間の制約等でやりにくい、「実験」や「実体験」を子どもたちに提供出来る事です。普段の授業で学んでいる事に、「実際に自分でやってみる」と云う「体験」を加える事によって普段の授業での「学び」がさらに奥深いものになる事が期待されます。



「教えられる知識」だけではなく、その知識をバックボーンにして「実際にやってみて、『なるほど』、と思ったり、『これは何故?』、と疑問に思ったりする事が、理解をさらに深める事につながります。その意味で、学校の授業が一番大切です。私たちの環境出前授業は、その理解をさらに深める為の「お手伝い」をちょっとだけさせていただいている、と云うスタンスです。

現在、私達の便利で豊かな暮らしと引き換えに、地球温暖化、資源の減少、廃棄物の増加など、さまざまな環境問題がおこっています。

その中で私たちの行っている環境出前授業と云うものが、授業を受けてくれた子どもたち一人一人が、地球の将来の為に、エネルギーや地球環境について考え、行動していってもらえるきっかけになれば良いな、と思い活動をしているのが「出前事業チーム」なのです。

自然エネルギー部会

若い世代の見学が希望の光に



自然エネルギー部会が、穂谷に設置している‘ピコ水力発電装置’については、皆さんもご存知のことと思います。そのピコ水力発電装置を、去る6月6日に見学にこられた方々がおられました。大阪産業大学の人間環境学部生活環境学科の緒方ゼミ3回生の方々です。担当の先生を含め総勢27名がマイクروبাসで穂谷に来られました。

ゼミ生は“地域の自然エネルギー”というテーマで学んでおられ、当団体の市民共同発電所の取り組みに、中でも「ピコ水力発電」に関心を持たれ今回の見学となりました。現地ですべての市民共同発電設置の経緯や、「ピコ水力発電」の取り組みについて説明の後、実際に見てもらうことでピコ水力発電の規模と性能の相関関係を実感してもらうことができたのではないかと思います。自然エネルギーへの理解と普及を進めることは、当部会にとってのみならず、我が国にとっても大きな課題です。今回“学生”と言う若い世代の方々が見学にこられたことは未来への希望をつなぐ大きな光となりました。



まちづくり部会

花いっぱい運動展開の足がかりに ～今年も交野天神社の表参道～



「花いっぱいのまちづくり」に大阪府をはじめ、枚方市でも取り組まれています。昨年夏「hana くずはフェスタ」で、地域と協力し「花いっぱい運動」に取り組みましたが、今年度は交野天神社の春祭りに実施された表参道商店会のイベント（4月29日実施）に協力するかたちで取り組みました。これは、当部会の事業の一つである“まち美化事業”の一環で「花いっぱい運動」として取り組んでいるものです。本来市内全域で展開すべき事業ですが、地域の協力体制が整ったところから順次実験的に展開しています。“花いっぱいのまち枚方”になる日を願って…。

「菊人形の保存・継承」に興味のある人この指と～まれ♪

「枚方といえば菊人形！」そういう方がたくさんおられます。まちづくり部会では、“枚方市民菊人形の会”の保存・継承活動を応援し「菊人形の展示・体験常設館」の設置を目指し運動を進めていきます。興味のある方は、ぜひ一緒に仲間に加わりませんか？あなたの知恵とパワーをお貸し下さい。

お問い合わせはひらかた環境ネットワーク会議事務局まで



お知らせコーナー

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせはひらかた環境ネット会議事務局までご連絡ください。 ☎072-847-2286

ひらかた自然エネルギー学校 2013 連続5回セミナー開講

自然に学び 資源を生かして 自然エネルギーで自立をめざす ゆとりあるひらかたをめざして

- 第1回 7月26日(金) 「自然エネルギーを取り入れた施設見学」
8:30～17:00 ～新 NEXT21(大阪ガス実験住宅)と甲子園スタジアム特別バス見学ツアー～
- 第2回 8月20日(火) 「親子で自然エネルギー おもちゃ工作と映画上映」
13:00～14:30 ～ソーラーおもちゃを作って、自然エネルギー体験しよう！無料映画上映～
- 第3回 9月8日(日) 特別講演会「私たちの暮らしとエネルギー」
14:00～16:00 ～植田和弘氏(京大教授)による講演会～
- 第4回 10月6日(日) 「青山高原の風力発電見学と講演」
8:30～18:00 ～三重県青山高原の風力発電見学と講演会の特別バスツアー～
- 第5回 11月9日(土) 「枚方市内自然エネルギー活用スポット見学」
9:00～16:00 ～枚方市内にある自然エネルギー活用スポット特別バス見学ツアー～

※詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

第16回バス！のってスタンプラリー ～なぞのコトバをさがせ～

環境にやさしい公共交通を使って各所をめぐる。

【開催日】平成25年10月19日(土) 予定 ※詳細は決まり次第、後日お知らせします。



■平成25年度「第1・2回理事会」報告

平成25年度総会議案終了後行われた第2回理事会(理事定数17名、出席17名内委任状5名)で理事長副理事長の選任について審議され右のように決まりました。

又、第2回理事会に先立ち5月9日に開催された第1回理事会では、理事定数15名、出席14名(代理出席3名、委任状1名含む)、議決権行使1名が出席。第1号議案「運営委員任命の件」は、全員異議なく承認可決され、平成25年度の運営委員が任命されました。委員の内、廣田武司氏、山田幸信氏が辞任、後任に上武康宏氏が選任され、新たに伊丹均氏、豊高勝氏、が就任されました。



◆役員紹介◆

理 事		
理事長	伊丹 均	市民
副理事長	井上 祥子	市民
副理事長	丸井 晶子	市民
理 事	市山 二郎	(特活)森林ボランティア 竹取物語の会 代表
理 事	植田 奈保美	(特活)ひらかた市民活動支援センター 理事長
理 事	大橋 正弘	関西電力株式会社 枚方営業所 所長
理 事	阿 充知彦	大阪ガス株式会社 東部地区 支配人
理 事	末岡 妙子	市民
理 事	竹島 健次	市民
理 事	田中 晃	市民
理 事	田中 隆夫	北大阪商工会議所 専務理事
理 事	谷口 興紀	市民
理 事	谷崎 利男	市民
理 事	豊高 勝	市民
理 事	長友 克由	(社)枚方青年会議所 副理事長
理 事	増本 勝久	(社)ホワイトネット未来号 代表理事
理 事	岩田 勝成	枚方市 環境保全部 部長
監 事		
稲田 増光		市民
式田 康子		枚方市 環境総務課 課長
顧 問		
植田 和弘		京都大学地球環境大学院 教授
平塚 悠		NPO法人地域デザイン研究会 理事長
松村 暢彦		大阪大学大学院工学研究科 准教授
審議会・団体等への派遣		
丸井 晶子		枚方市環境審議会 委員
西村 善卿		枚方なぎさ高等学校協議会 委員

私達を取り巻く環境は日々変化しています。最近の環境問題や、環境に関する事柄について「知ってほしい・知らせたい」情報などをこのコーナーで伝えていきます。今回のテーマは、「発送電分離は進むのか?」、「CO₂濃度人類史上最大に!」、「地震災害に備えて」です。

◆発送電分離は進むのか?

発送電分離とは、電力会社が一貫して行う電力事業を、発電、送電等機能別に分離することをいいます。発電会社は送電会社に送電線網の使用料を払い、家庭や企業に電力を供給します。発電事業への新規参入や、電力市場の競争による電気料金の値下げや太陽光発電など再生可能エネルギーの普及促進につながると指摘されています。ドイツ、イギリスなど多くの先進国がこの発送電分離をとりいれています。

現在、日本では電気事業法に基づいて、電力会社が発電から送配電まで一体運営していて、送電は電力会社の独占企業になっています。そんな中、5年後に「発送電分離を実施」などの電力システム改革を盛り込んだ電気事業法改正案が今国会で成立する見通しになりました。実施は先送りの可能性があるとは言え、この法案が成立し実施されると、再生可能エネルギー発電を含めた発電事業への新規参入が促進され、電気料金の低下などが期待でき、高いけれど環境に意識があれば自然エネルギー発電会社を選ぶなど、いろんな送電会社から自由に選べる時代が来るのではと注目されています。

◆CO₂濃度人類史上最大に!

地球上のCO₂(二酸化炭素)濃度が人類史上最大の400ppmを超えたと、アメリカ海洋大気局(NOAA)が発表しました。この400ppmという数字は、国連気候変動会議の重要な指標となっており、人為的な原因による地球温暖化を劇的に悪化させる危険なレベルとして広く認められている数値です。400ppmを超えていた時代の地球は、現在より気温が数度高く海面が20~40メートル高かったと推定されており、人類が存続するはるか以前の300万~500万年前から400ppmを超えたことはなかったとされています。

我が国が京都議定書で定めたCO₂削減目標25%が、今は葬り去られようとしています。地球はどうなっていくのでしょうか…。

◆地震、災害に備えて

日本政府が膨大な予算をかけて地震予知研究に取り組んできましたが、地震予知研究所は予測不可能と声明を発表しました。地震などの災害に備えて私たちができることはなんでしょう。今回、南海トラフ巨大地震対策で国の防災基本計画が見直され、家庭の備蓄は「1週間以上の水や食料が必要」と要求されています。自分の身をいかに守るか、ライフラインがストップしたらと想定して、どんなことに備えたらいいのか、日頃から話し合い情報のアンテナを張っておきましょう。



それゆけエコ企業!!

地球温暖化防止に積極的に取り組んでおられる元気な事業者さんを紹介するコーナーです。今回は大阪市中央区に本社を置く「大阪ガス株式会社」さんです！

スマートエネルギー導入社会モデルを体験



今回は、私たちの暮らしにエネルギーを供給してくれている双璧の一つ、大阪ガス株式会社をご紹介します。

スマートエネルギー見学会に招待を受け、高槻市にある北部グリーンビルと大阪市天王寺区にある大阪ガス実験集合住宅 NEXT21 を見学し、同社の環境への取り組みを聞いてきました。

まず北部グリーンビルを訪れ目を引いたのは、「エネルギー・マネージメントシステムはここまで来たか!」と思うほどの最新技術の導入でした。再生可能エネルギーの利用や高効率な機器の導入といった「ハード」の技術は勿論のことですが、建物のエネルギー計測や管理といった「ソフト」の技術に加え「ヒト」の行動に着目し、行動観察を利用した省エネルギーに取り組んでいました。

続いて訪れた大阪ガス実験集合住宅 NEXT21 では、まさに次世代を見据えたエネルギーシステムの実証実験が、実際に生活を営まれながら行われていました。こうした取り組みを通して得られた成果が社会に還元されていくのだと実感しました。

私たちの行動が監視カメラや、コンピューターによって制御・管理されることには少なからずの違和感を覚える一方で、スマートエネルギー社会の構築はエネルギーや地球環境問題を解決していく為の極めて有効な手法の一つになり得るのではないかと感じました。

* ご案内 *

大阪ガス実験集合住宅 NEXT21 は団体で申し込みば見学可能です。

ひらかた環境ネットワーク会議自然エネルギー部会では来る 7 月 26 日に見学会を実施します。(詳しくは別途チラシをご覧ください)

大阪ガス株式会社

〒541-0046
大阪市中央区平野町 4-1-2
TEL:06-6205-4592

ひとこと

梅雨とは名ばかりの毎日が続いています。この会報誌の発行準備をしている事務所でも、口を開けば「暑いなー」という言葉が出てきます。7月になってもいらないのに、今からこんなに暑くては先が思いやられます。それでも何とか省エネで乗り切りたいと皆で話してはいるのですが・・・。

さて、省エネと言えば、この夏も「ひらかた夏の節電コンテスト 2013」を実施します。たくさんの方が取り組んで下さる事を願っているのですが、熱中症が心配です。無理をしない適度な節電を心がけ、熱中症にならないよう、お互いに気をつけたいものです。

ひらかた環境ネットワーク会議 会報「環境ひらかた」第38号

平成 25 年 7 月 1 日発行 (年 4 回発行)

発行:(特活)ひらかた環境ネットワーク会議

〒573-0042 大阪府枚方市村野西町 5 番 1 号

サブリ村野内(旧村野小学校)

電話 072-847-2286

FAX 072-807-7873

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者:伊丹 均 編集責任者:丸井 晶子

※FAX 番号が新しくなりました。FAX 番号は 072-807-7873 です。以前の番号は使用できませんのでお気を付け下さい

